

# 2013年 日本のうたごえ祭典・おおさか 全国合唱発表会開催要項(案)

2013年5月31日第2版  
日本のうたごえ全国協議会  
合唱発表会小委員会  
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36  
TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193  
E-MAIL info@utagoe.gr.jp

## 【はじめに】

1957年、日本のうたごえ祭典第1回「コンクール形式による合唱発表会」が行なわれ今年で50回を迎えます。

この合唱発表会は全国のサークル・合唱団が、演奏を通じて交流し学び合い、研鑽し、うたごえを広く大きくすすめていく力とする場として取り組んできました。

ここ数年は全国で合唱発表会に参加する団体は増加し、**2012年は1400団体、1万人を越える人**が参加しています。全国合唱発表会には各都道府県・産業別・階層から推薦された、350団体（オリジナルコンサートを含む）、のべ5500人以上が参加し、豊かな演奏交流が行われました。

各地での合唱発表会は、うたごえ祭典とあわせ、最も集中した演奏の交流と普及、学びの場でもあります。うたごえサークル・合唱団が一斉に地域に目をむけ、企画にも工夫をこらすなどしながら、可能な限り広く、うたう団体をつくり、参加を呼びかけていきましょう。

全国合唱発表会については、この間、出演時間、出演部門、審査員の構成、講評のありかた、モニターの実施などを改善をしてきました。

日常の旺盛な演奏普及活動を繰り広げながら、また、最高の演奏を目指すとりくみを進めながら、多くの団体の参加で合唱発表会をゆたかに発展させましょう。

また、合唱発表会参加のみなさんが、日本のうたごえ祭典・おおさか 大音楽会（11月2日大阪城ホール）、特別音楽会（3日シンフォニーホール）へも必ず参加されるよう、早くから準備を進めましょう。

祭典日程の都合上、同時刻で開催の部門があり、また、会場間の移動でも不自由をおかけしますが、祭典全体を成功させる立場でご理解をお願いします。

## 【予選期間と結果報告について】

各都道府県・産業別の合唱発表会予選は10月6日までに終えるようご協力ください。各都道府県、産業別協議会は予選終了次第、ただちに合唱発表会結果報告書を合唱発表会事務局にご送付下さい。

全国推薦団体、準推薦団体は全国出場申込書を事務局にご送付下さい。この申込書は、出場団体の基礎的なデータ、出演順を決める上での大切な資料になります。すべての項目にわたり正確に記入し、迅速に送付をお願いします。出場申込書の締切は10月15日(火)とします。締切を過ぎてのご要望にはお応えできない事もありますのでご承知置き下さい。

(FAX または E-mail をお願いします。E-mail ですとその後の情報交換も迅速に行えます。ご協力下さい)

## 【2013 年全国合唱発表会開催要項案】

①全国合唱発表会の部門は次の通りです。

●コンクール形式の部門（点数をつけて審査し順位をつけて発表します）

◆一般の部A = 11人～25人までの団体

◆一般の部B = 26人以上の団体

**\*各都道府県での推薦時点でA・Bいずれの部門に出場するかを決定してください。**

◆職場の部（人数は指揮者、伴奏者を含め6人以上の団体。）

◆女性の部（11人以上の団体）

◆小編成の部（10人以下で日常そのグループで演奏活動を行っている団体。独唱、器楽演奏のみは除きます）

（人数には指揮者・伴奏者を含みます）

●合唱交流の部門（交流を中心とした部門です。点数を付けた審査、表彰はありません。講評委員をおき講評をします。モニター用紙を活用し、参加者同士が講評し合います。演奏時間6分30秒以内の他は出場条件の制限はありません。但し、独唱、器楽演奏のみは除きます。各協議会の推薦が必要です）

②全国合唱発表会出場団体は都道府県又は産業別の合唱発表会・交流会などを経て推薦されます。

全国合唱発表会・交流会への推薦数の基準は次の通りです。

◆コンクール形式の部門に出場希望

予選参加団体数 全国推薦団体数

3～13 → 1                      31～40 → 4      以下13団体につき1団体増とします

14～20 → 2                      41～50 → 5

21～30 → 3                      51～63 → 6

（地域予選を開催するところは地域予選の参加団体数の合計とします）

※コンクール部門への上場は単位団体で恒常的に活動している団体とします。（合同合唱団、記念合唱団などは交流の部への推薦をお願いします）

**※小編成の部は上記の推薦団体の他に小編成グループの予選参加団体5団体につき1団体の推薦ができません。**

◆合唱交流の部門への推薦。

都道府県協議会、産業別協議会から、コンクール部門への推薦とは別に、全国へ紹介したい団体を推薦できます。

推薦数は合唱発表会参加団体15団体に付き1団体を目安としますが、1都道府県で5団体を越えないものとします。全ての都道府県での合唱発表会・交流会の開催を目指しますが、やむを得なく開催できなかった県からの参加も認めます。

推薦方法は各協議会でご検討下さい。

\*準推薦について

推薦団体が全国出場を辞退した場合など、準推薦団体が出場できます。各予選で準推薦団体を若干数選出してください。準推薦団体の出場確定は全国の予選終了後、合唱発表会小委員会で検討後となります。

③予選の審査委員は開催地でお決めください。ただし、日本のうたごえ全国協議会推薦の審査員が1名以上加わることとします。小委員会にご相談下さい。

④演奏時間は、演奏開始から終了まで曲間も含め6分30秒以内とします。

すみやかな進行にご協力下さい。

⑤電気楽器使用の団体はあらかじめ事務局にご相談ください。

⑥合唱発表会は出場団体による参加分担金で運営されます。分担金の算出法は別に定めます。

**※参加分担金は団体ごとに事前の入金をお願いします。（当日の変更については「精算所」で対応します）**

⑦楽譜の提出について

コンクール部門への出場団体は演奏曲の譜面を7部（小編成の部は5部）を期日通りに提出をお願いします。楽譜提出の際には音楽著作権を尊重するようお願いします。合唱交流の部は楽譜の提出は不要です。

⑧「運営スタッフ」について

全国合唱発表会の運営は、参加団体、都道府県協議会の協力のもとすすめます。ボランティアスタッフ、アルバイトスタッフも募集します。別紙申し込み書で登録して下さい。参加団体にスタッフ要請をすることがありますのでその場合は積極的なご協力をお願いします。円滑な運営をすすめるためのご協力をお願いします。

### 【コンクール審査および講評について】

コンクール部門では各審査員の評点（10点満点）に基づき入賞団体を決め表彰します。評点は公表されます。表彰団体は各部門参加団体数の3分の1を目安とします。

表彰の名称は「金賞」、「銀賞」、「銅賞」として、それぞれ複数団体を対象とします。その他審査委員会の合意で特別な賞を授与することもできます。

講評はそれぞれの団体から学ぶべき点、よりよい演奏創造のための課題と方向を示します。

※時間オーバー、人数オーバー、楽譜の未提出（交流の部を除く）、人数基準を満たさない団体は講評はされますが入賞の対象外となります。

#### 〈審査の観点〉

①内容、選曲の意図を正しくとらえ演奏を通して聞き手に十分伝えているか。

②人数にふさわしい声と、内容にふさわしい声で表現できているか。

③正確な音程、リズム、ハーモニーでうたっているか。

④指揮、伴奏は歌い手の力を十分引き出し演奏をつくり出せているか。

### 【審査結果の発表について】

入賞団体はうたごえ新聞紙上・全国協議会ホームページで発表します。各部門の総評はうたごえ新聞に、各団体ごとの審査結果（評点）と個別評はホームページ等でお知らせします。

入賞団体の表彰状、各審査委員・講評委員の講評用紙とモニター用紙は後日直接各団体にお送りします。

■オリジナルコンサート （要項は別途発表します）

2013 年日本のうたごえ祭典・おおさか 日程案 （13/5/31 現在）

※時間は開会予定時間です。開場は 30 分前、リハーサル開始は 20 分前を予定しています。今後変更があることもご承知置き下さい。

【祭典日程】（案）ご注意：日程案は変更される場合があります。

日	プログラム	会場	時間
11月2日 (土)	大音楽会	大阪城ホール	17:00～
11月3日 (日)	合唱発表会<一般の部B>	藤井寺市立市民総合会館 パープルホール	10:30～
	合唱発表会<職場の部>	南御堂 御堂会館	11:00～
	合唱発表会<合唱交流の部>	守口市市民会館 (さつきホールもりぐち)	10:30～
	特別音楽会	シンフォニーホール	18:00～
11月4日 (休・月)	合唱発表会<女性の部>	門真市文化会館 ルミエールホール	11:00～
	合唱発表会<一般の部A>	高槻現代劇場大ホール	10:30～
	オリジナルコンサート	吹田市文化会館 メイシアター中ホール	10:30～
	合唱発表会<小編成の部>	吹田市文化会館 メイシアター小ホール	10:30～

【注意】

2013 年 2 月 25 日に発送しました「開催要項」に対して、当ご案内では、4 ページ記載の祭典日程の会場が変更になっております。